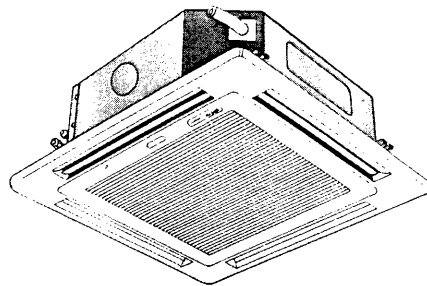
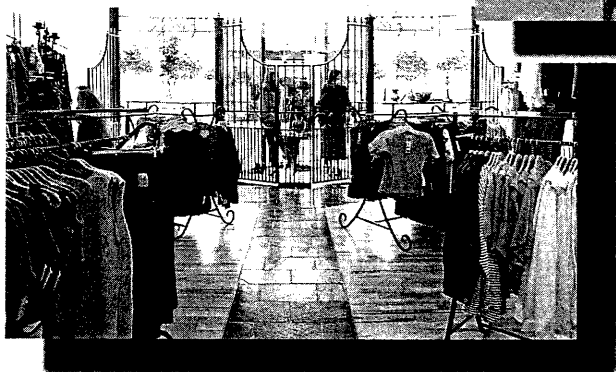
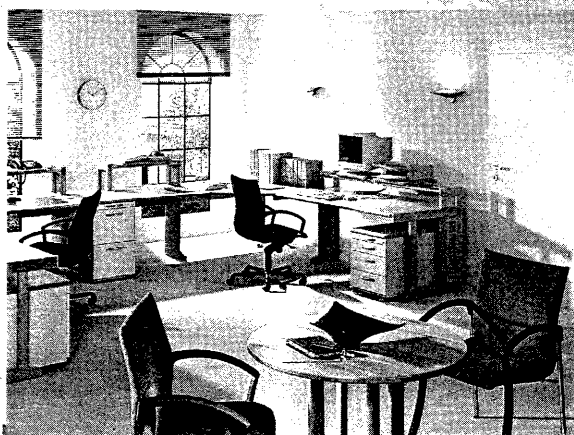
MITSUBISHI

三菱電機パッケージエアコン

Mr.SLIM

取扱説明書

PLA-J・JA7/8シリーズ　PLA-J・KA(8)シリーズ

4方向天井カセット形

省エネで
守る環境　豊かな暮らし

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。

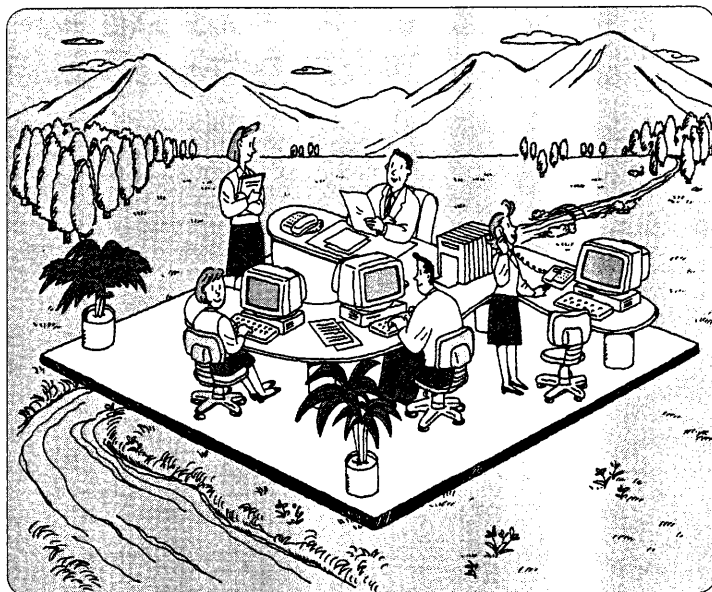
●お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管ください。

●保証書は「お買上日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管ください。

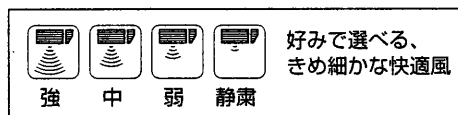
●お使いになる方が代わる場合には必ず本書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。

●お客さまご自身では据付・移設をしないでください（安全や機能の確保ができません）。

ミスタースリムの特長

4つのGood!!で、快適空間をお届けします。

Good!! **快適性**

●快適な風を吹き分ける
オートベーン

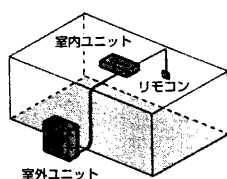
●選べる快適さ
風速4ノッチ

Good!! **静音性**

●室内ユニットの風速調節に
静粛ノッチ採用

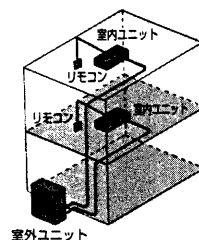
組み合わせいろいろ

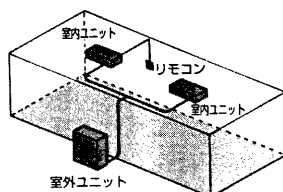
● 同時運転タイプの場合は同一フロアでの使用が原則です。
● 個別運転タイプの場合は異なるフロアでの使用が可能です。

標準システム

1台の室外ユニット・1台の室内ユニット・1個のリモコン
で構成された標準的なシステム

個別ツインシステム

1台の室外ユニット・2台の室内ユニット・2個のリモコン
で構成され1台の室外ユニットで2台の室内ユニットが個別に運転するシステム。2台の室内ユニットを別々の運転モードとすることができます。

室内ユニット
リモコン
リモコン
室内ユニット
室外ユニット

同時ツインシステム

1台の室外ユニット・2台の室内ユニット・1個のリモコン
で構成され1室を室内ユニット2台が同時運転するシステム
全ての室内ユニットが同じ運転モードとなります。

同時トリプルシステム

1台の室外ユニット・3台の室内ユニット・1個のリモコン
で構成され1室を室内ユニット3台が同時運転するシステム
全ての室内ユニットが同じ運転モードとなります。

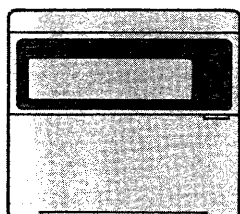
Good!! **お手入れ性**

- フィルタークリーニングサインで、清掃時期をお知らせ
- ロングライフフィルターを標準装備し、清掃回数を削減
- 上下風向ベーンの汚れもサッと一拭きの植毛レスベーンを採用

Good!! **インテリア性**

- 天井面にすっきり溶け込む薄形の化粧パネル
- おしゃれなインテリアにもすっきり、やわらかくフィット するデザイン

リモコン

- ワイヤードタイプ、ワイヤレスタイプがあります。
- 1システムに2個のリモコンまで接続可能です。（ワイヤード、ワイヤレス併用可）

ワイヤードタイプ

ワイヤレスタイプ

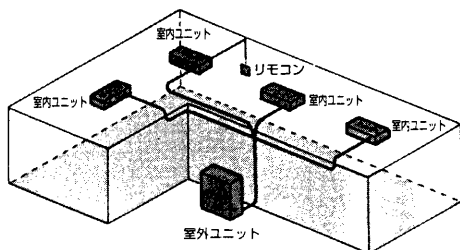
同時フォーシステム

1台の室外ユニット・4台の室内ユニット・1個のリモコン
で構成され1室を室内ユニット4台が同時運転するシステム
全ての室内ユニットが同じ運転モードとなります。

もくじ

お使いになる前に

運転のしかた

お手入れのしかた・困ったときに

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告、⚠注意 の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

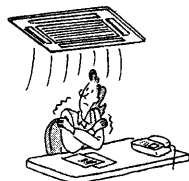
■ "図記号"の意味は次のとおりです。

禁　止	ぬれ手禁止	水ぬれ禁止
指示を守る	アース線接続	

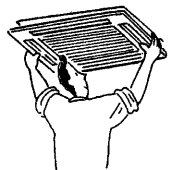
●ご使用時

⚠警告

長時間直接お肌に風をあてない

健康を損なう原因になります。

禁止

お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない

不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。又、冷媒を大気に放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。

分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止

エアコン及びリモコンを水洗いしない

ユニット及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電の原因になることがあります。

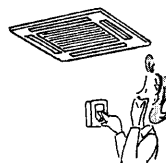
水濡れ禁止

濡れた手で電源スイッチを操作しない

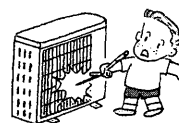
感電の原因になることがあります。

濡れ手禁止

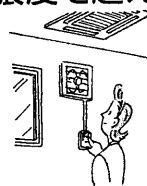
異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る

異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。
また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。

電源を切る

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない

特にお子さまにご注意を！
内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

禁止

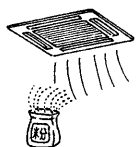
万一冷媒が洩れても限界濃度を超えないよう換気対策を行なう

冷媒が洩れると、酸欠事故の原因になります。お買上げの販売店にご相談ください。

換気

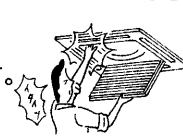
●ご使用時

⚠注意

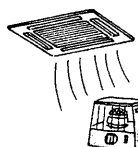
粉が浮遊する作業場等では使用しない

粉じんなどにより機器の故障や健康を損う原因になります。

禁止

フィルターなどをはずしたときは室内ユニットの金属部にさわらない

ケガの原因になることがあります。

禁止

直接風のあたる所に燃焼器具を置かない

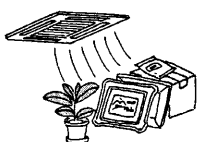
不完全燃焼の原因になることがあります。
エアコンが燃焼器具の熱で変形することがあります。

設置禁止

室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない

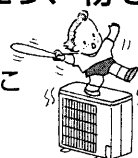
冷房時、多湿（湿度80%以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になることがあります。

設置禁止

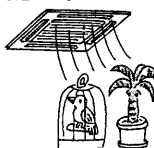
特殊用途に使用しない

精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しないでください。品質低下の原因になることがあります。

使用禁止

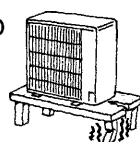
室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によるケガの原因になることがあります。

禁止

直接風があたる所に動植物を置かない

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

設置禁止

据付台などがいたんだ状態で放置しない

ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になることがあります。

放置禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない

火災・変形の原因になることがあります。

使用禁止

運転中に冷媒配管に触れない

素手で触れると凍傷ややけどになるおそれがあります。

禁止

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になることがあります。

換気

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になることがあります。

電源を切る

フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒によるケガの原因になることがあります。

禁止

薬品消毒はしない

火災・変形の原因になることがあります。

使用禁止

フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する

目にゴミ・ホコリが入ることがあります。

保護具着用

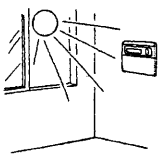
安全のために必ずお守りください

●据付け時

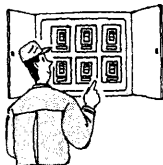
⚠警告	⚠注意

据付けは、お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

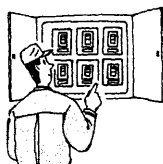
据付け

リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない。

据付禁止

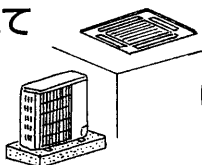
電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。

専用回路

漏電遮断器を取付ける

取付けていないと、感電の原因になることがあります。

漏電遮断器

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること

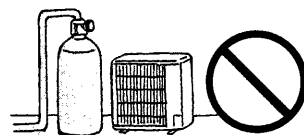
ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。

設置場所

使用される別売部品は当社指定品であること

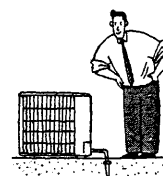
別売部品は、必ず当社指定のものであること。お客さまご自身で取付け不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。

別売部品

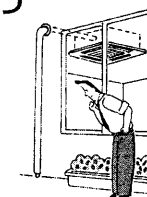
可燃性ガスの洩れる恐れのある場所へは据付けない

ガスが洩れてユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になることがあります。

設置禁止

アース工事を行なう

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

アース工事

ドレン配管は確実に行なう

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。

排水

●冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが洩れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いため、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。

（冷媒が洩れたときの処置）

万一冷媒が洩れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行なってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

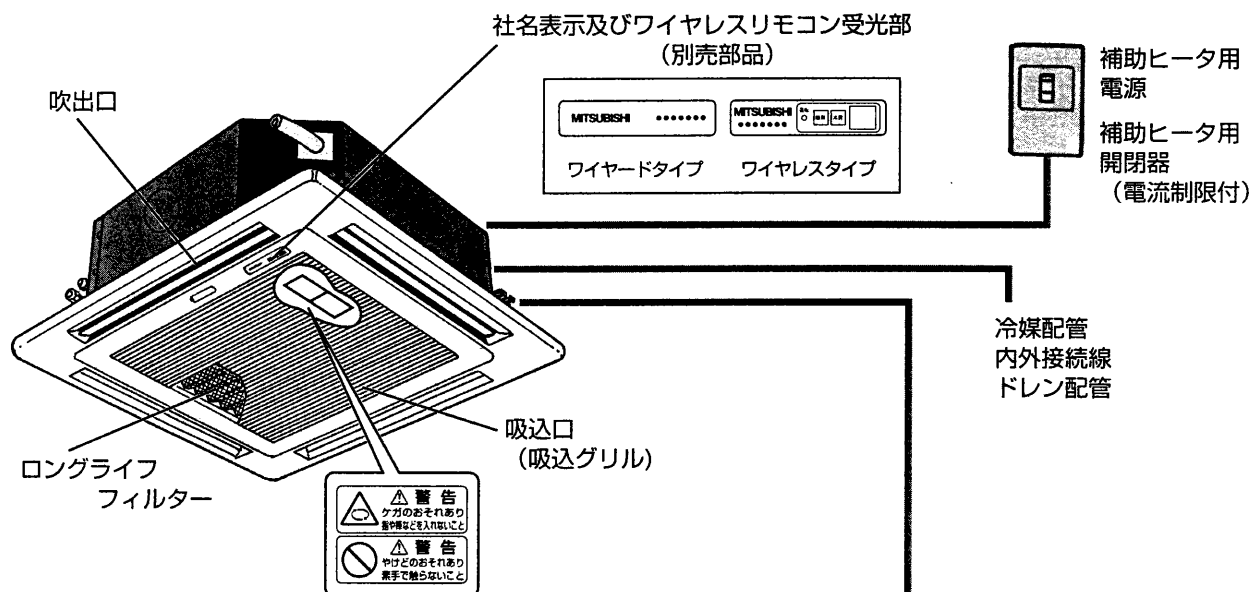
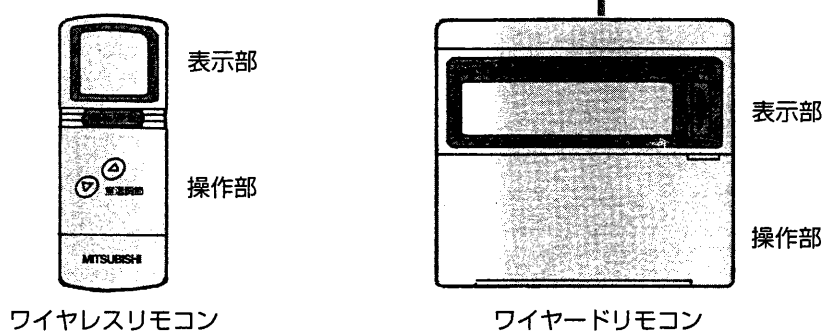
●次の場所への据付けは避けてください。

本体が腐食しガス洩れしたり、性能を著しく低下させたり、部品が破損することがあります。

- 可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- 粉や蒸気が多量に発生するところ
- 酢（酢酸）を多量に使用するところ
- 油煙がたちこめるところ
- 温泉地などの硫化（イオウ系）ガスが発生するところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 積雪により室外ユニットが塞がれるところ

（このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）

各部のなまえ

室内ユニット

社名表示及びワイヤレスリモコン受光部
（別売部品）

ワイヤードタイプ　ワイヤレスタイプ

吹出口

補助ヒータ用
電源

補助ヒータ用
開閉器
（電流制限付）

冷媒配管
内外接続線
ドレン配管

吸込口
（吸込グリル）

ロングライフ
フィルター

⚠警告
ケガのおそれあり

⚠警告
やけどのおそれあり
素手で触らないこと

リモコン

表示部

操作部

ワイヤレスリモコン

表示部

操作部

ワイヤードリモコン

室外ユニット

ワイヤードリモコン

● 説明のためすべての表示内容を示しています。
● 停止中は ⦿表示、運転中は運転ランプ、⦿表示、設定温度、風速、風向、室温などが表示されます。（⦿：通電中を示す）

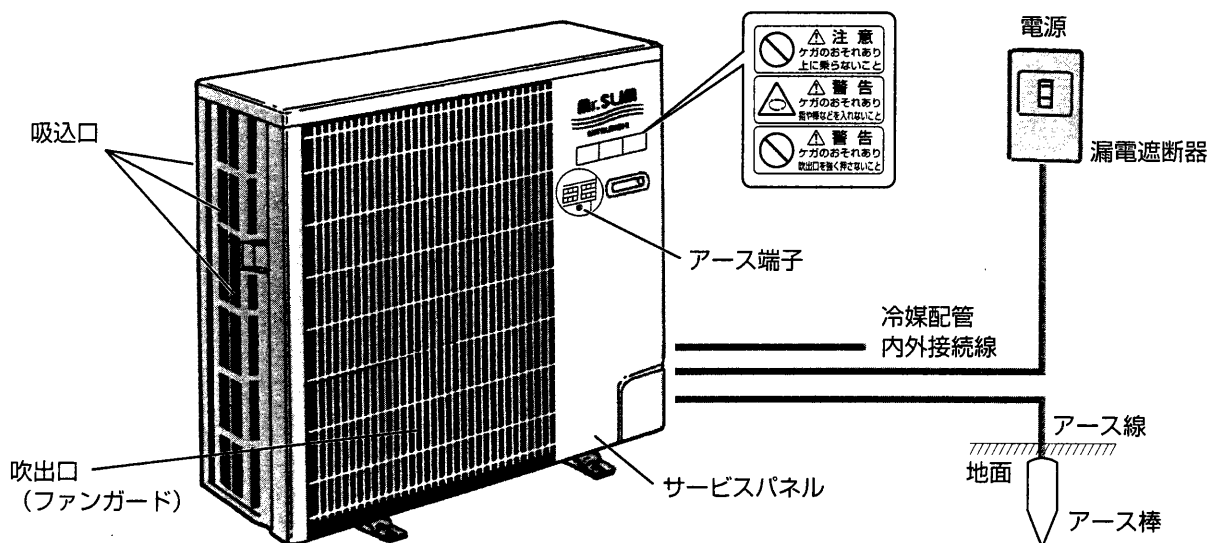
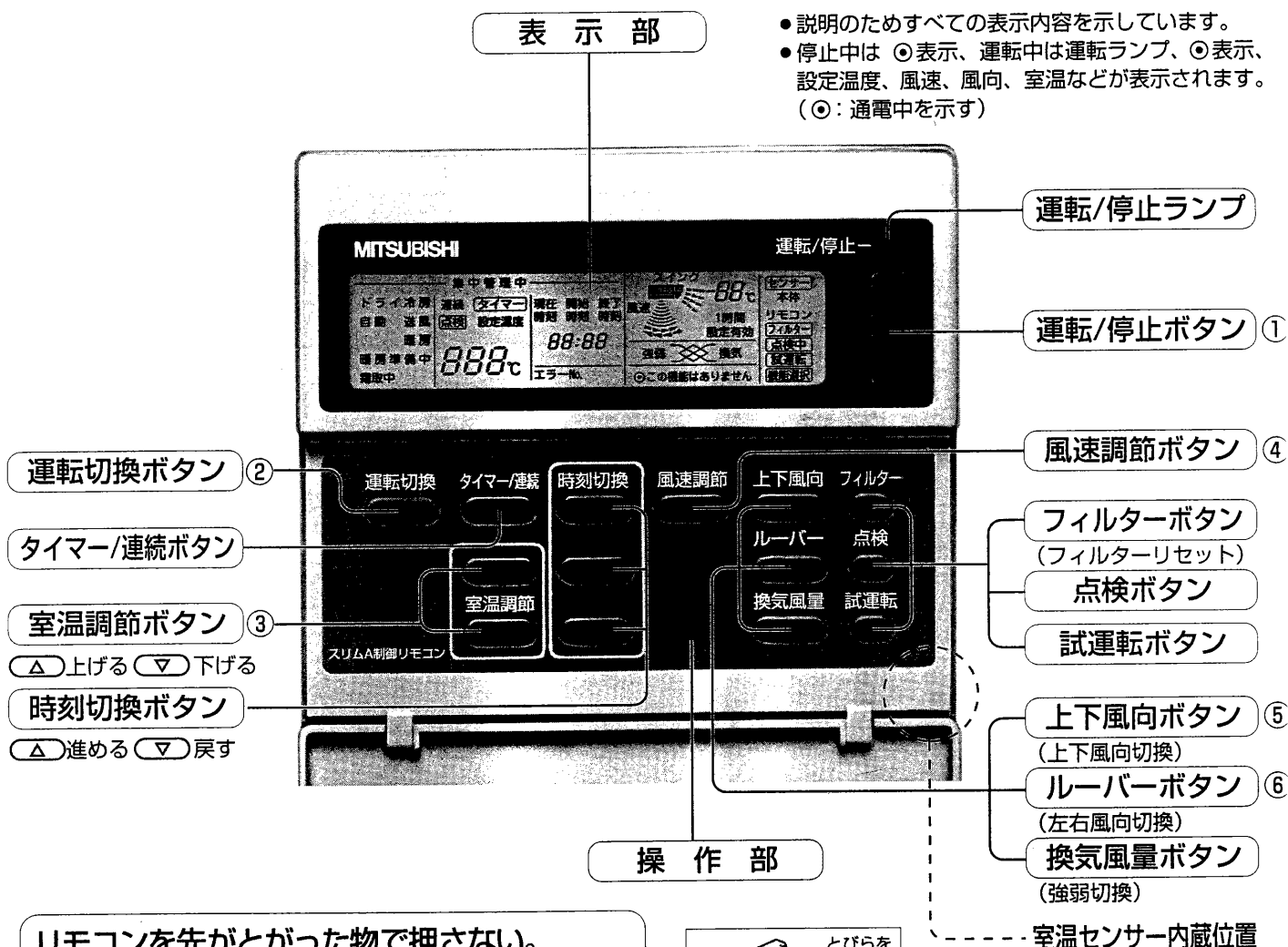
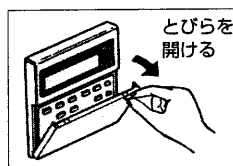
表示部

運転/停止ランプ
運転/停止ボタン ①
運転切換ボタン ②
タイマー/連続ボタン
室温調節ボタン ③
（△）上げる （▽）下げる
時刻切換ボタン
（△）進める （▽）戻す
風速調節ボタン ④
フィルターボタン
（フィルターリセット）
点検ボタン
試運転ボタン
上下風向ボタン ⑤
（上下風向切換）
ルーバーボタン ⑥
（左右風向切換）
換気風量ボタン
（強弱切換）
操作部
室温センサー内蔵位置

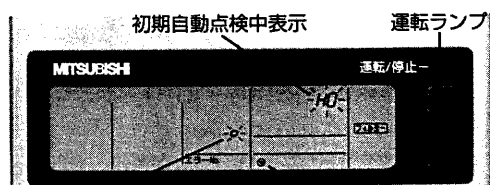
とびらを開ける

リモコンを先がとがった物で押さない。

故障の原因となることがあります。

禁止

リモコンガイド

● *HO* 表示
電源を入れたときと停電が復帰したとき…約2分間お待ちください。

● 運転ランプ・エラーコードの点滅
点滅しているときは点検が必要です。
エラーコードを確認の上、お買上げの販売店へご連絡ください。

● “フィルター” 表示
フィルターの清掃をしてください。<18ページ参照>

“この機能はありません”

● 上下風向・ルーバー・換気風量ボタンを押しても機能がない室内ユニットの場合は “この機能はありません” 表示が出ます。
● 1個のリモコンで2種類以上の室内ユニットを同時運転している場合は1台でも機能を装備した室内ユニットがあれば表示されません。

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

●運転開始の前に…

電源（7ページ参照）が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。
エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

運転の開始、運転モードを選ぶとき

■（運転／停止）ボタン①を押す。
- 運転ランプと表示が点灯します。

■（運転切換）ボタン②を押す。
- 1回押すごとに設定が切換わります。

冷房 → ドライ → 送風 → 自動※1 → 暖房※1 → 換気※2

※1 冷房専用機種の場合は、自動と暖房の表示はされません。
※2 換気装置が連動されていない場合は、表示されません。
・換気装置が連動されている場合、全ての運転モードで連動しています。

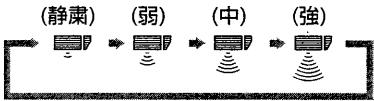
設定温度を変えたいとき

■室温を下げたいとき…（▽）室温調節ボタン③を押す。
■室温を上げたいとき…（△）室温調節ボタン③を押す。
- 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
- 温度設定範囲は次の通りです。

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風・換気
19～30℃	17～28℃	19～28℃	設定できません

風速を変えたいとき

■（風速調節）ボタン④を押す。
- 1回押すごとに設定が切換わります。

（静粛）→（弱）→（中）→（強）

お知らせ

- このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。
  1. "暖房準備中"・"霜取中" 表示のとき
  2. 暖房運転直後（モード切換待機中）
  3. 暖房モードで設定温度より室温が高いとき

上下風向を変えたいとき

■（上下風向）ボタン⑤を押す。
- 1回押すごとに設定が切換わります。

表示		スイング	→	→	→	→
運転モード	風速ノッチ					
暖房・送風	全ノッチ（強・中・弱・静粛）	スイング	水平吹出し 30°	下吹出し 45°	下吹出し 55°	下吹出し 70°
冷房	強・中ノッチ					
	弱・静粛ノッチ	スイング	水平吹出し 30°	下吹出し 45°	下吹出し 55°	下吹出し 70°
ドライ	設定不可			※1時間設定有効	※1時間設定有効	※1時間設定有効

※1時間経過すると自動的に水平吹出しにもどります。

■運転モード変更時のマイコン自動設定
（スイング設定のときは継続します）
- 冷房・送風・ドライ・換気モードにしたとき…水平吹出し30°
- 暖房モードにしたとき ……………………下吹出し70°

お知らせ

- このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
  1. "暖房準備中"・"霜取中" 表示のとき
  2. 暖房運転直後（モード切換待機中）
  3. 暖房モードで設定温度より室温が高いとき

左右風向を変えたいとき

- 本機種には左右風向を切換える機能はありません。
（ルーバー）ボタン⑥は使用できません。）

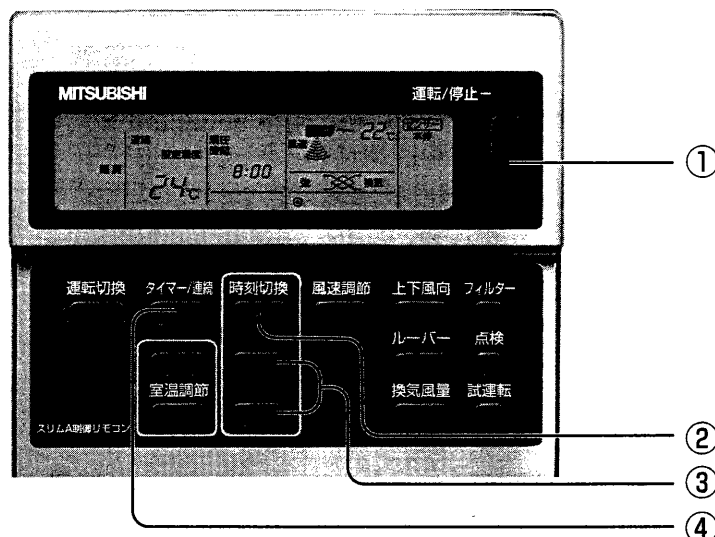
運転を停止するとき

■（運転／停止）ボタン①を押す。

再運転時の運転内容（リモコン設定）

- 再運転時は下記リモコン設定内容となります。

		リモコン設定内容	
運転モード		前回運転モード	
温度設定		前回設定温度	
風速		前回設定風速	
上下風向	運転モード	冷房・ドライ	水平吹出し
		暖房	前回設定モード
		送風・換気	水平吹出し

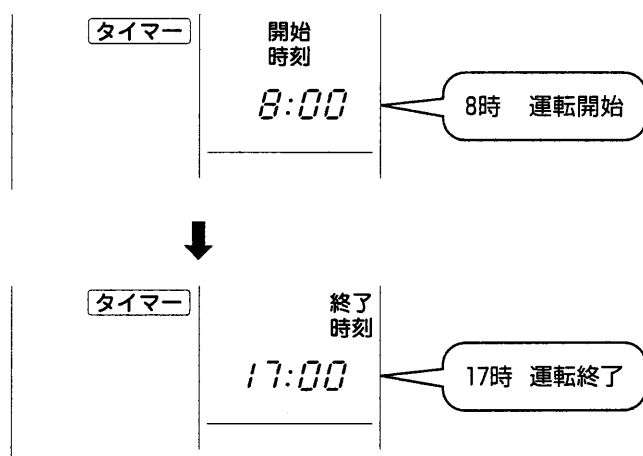
タイマー運転のしかた

■タイマー運転には次の3つの方法があります。

1. 入タイマー運転 運転の開始のみをタイマーで行なう。
2. 切タイマー運転 運転の停止のみをタイマーで行なう。
3. 入→切タイマー運転 運転・停止の両方をタイマーで行なう。

■タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。

■タイマー運転中（タイマー の表示がされているとき）は時刻設定・変更はできません。

■タイマー時刻設定は10分単位です。

タイマー設定表示例

現在時刻の設定を行なうとき

■ 時刻切換 ボタン②を押し、表示を 現在時刻 にする。

■ △ ボタン③を1回押すごとに進み、
▽ ボタン③を1回押すごとに戻る。

- ボタンを押し続けると早送り（早戻し）になります。
- 設定終了後約10秒で表示は消えます。

入タイマー運転を行なうとき

■ 時刻切換 ボタン②を押し、表示を 開始時刻 にする。

■ボタン③を押して時刻を合わせる。

■ 終了時刻 が --:-- の表示に設定する。

- --:-- の表示は23：50と0：00の間に表示されます。

■ タイマー/連続 ボタン④を押し、表示を タイマー にする。

切タイマー運転を行なうとき

■ 時刻切換 ボタン②を押し、表示を 終了時刻 にする。

■ボタン③を押して時刻を合わせる。

■ 開始時刻 が --:-- の表示に設定する。

■ タイマー/連続 ボタン④を押し、表示を タイマー にする。

入→切タイマー運転を行なうとき

■入タイマー・切タイマー両方の設定をする。

■ タイマー/連続 ボタン④を押し、表示を タイマー にする。

タイマー運転を解除するとき

■ タイマー/連続 ボタンを押してリモコンの表示を 連続 にしてください。

お知らせ

- タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

自動運転、換気単独・換気連動運転のしかた

自動運転を行なうとき

■ (運転／停止) ボタン①を押す。

■ 運転切換 ボタン②を押し、表示を 自動 にする。

- 設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。
(16ページ参照)

換気単独運転を行なうとき

■ (運転／停止) ボタン①を押す。

■ 運転切換 ボタン②を押し、表示を 換気 にする。

- 冷房運転・暖房運転などの必要がなく換気運転のみをしたい時に使用します。
- 換気装置が連動接続されていない時は 換気 の表示はされません。

換気風量を変えたいとき

■ 換気風量 ボタン③を押す。

- 1回押すごとに設定が切換わります。

弱 換気 ⇄ 強 換気

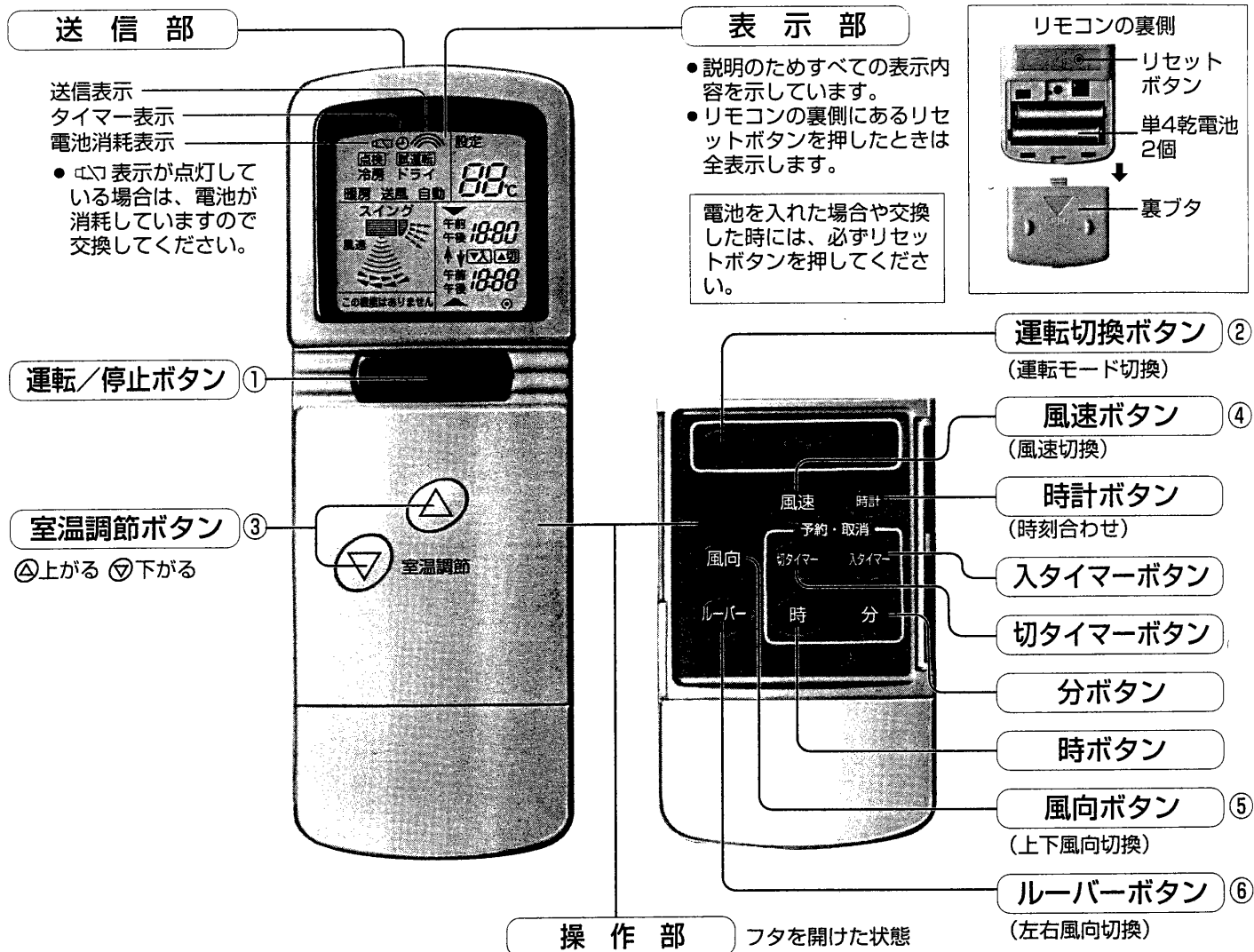
換気連動運転を行なうとき

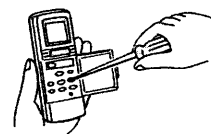
■ (運転／停止) ボタン①を押す。

- 換気装置が連動接続している場合は、自動的に換気装置も運転します。

■ 換気風量 ボタン③を押す。

- 換気風量、強／弱どちらかに設定できます。

ワイヤレスリモコン

リモコンを先がとがった物で押さない。

故障の原因となることがあります。

禁止

リモコンガイド

●リモコンは、室内ユニットの受光部に向かって送信してください。
●電源を入れてすぐにリモコン操作をした場合、室内ユニットから"ピッピッ"と発信音がすることがあります。初期自動点検中ですので約2分間お待ちください。
●リモコン送信部の信号が受光部へ届き、室内ユニットから"ピッ"と音を出してお知らせします。この信号の届く範囲は直線方向で約7m左右方向約45°程度です。また、蛍光灯などの照明や強い光の影響を受けて、信号が届きにくくなることがあります。
●受光部付近の運転ランプが点滅しているときは点検が必要です。
お買上げの販売店へご連絡ください。

●リモコンの取扱いは大切に!落としたり、衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。
●紛失防止のためにリモコンホルダー（リモコンに付属）を壁に固定し、使用後は必ず元に戻すようにしてください。

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

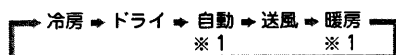
●運転開始の前に…

電源（7ページ参照）が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。
エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

運転の開始、運転モードを選ぶとき

■ (運転/停止) ボタン①を押す。
- 表示が点灯します。

■ (○ 運転切換) ボタン②を押す。
- 1回押すごとに設定が切換わります。
  （換気単独運転にすることはできません）

→ 冷房 → ドライ → 自動 ※1 → 送風 → 暖房 ※1 →

※1 冷房専用機種は、自動と暖房設定はできません。
リモコンの表示が自動の場合は冷房運転、
暖房の場合は送風運転となります。

設定温度を変えたいとき

■温度を下げたいとき… (▽) ボタン③を押す。
■温度を上げたいとき… (△) ボタン③を押す。
- 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
- 温度設定範囲は次の通りです。

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風・換気
19～30℃	17～28℃	19～28℃	設定できません

風速を変えたいとき

■ (風速) ボタン④を押す。
- 1回押すごとに設定が切換わります。

お知らせ

- このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。
  1. 暖房運転直後（モード切換待機中及び室外ユニットの霜取り運転のとき）
  2. 暖房モードで設定温度より室温が高いとき

上下風向を変えたいとき

■ (上下風向) ボタン⑤を押す。
- 1回押すごとに設定が切換わります。

表示		スイング →	→	→	→	→
運転モード	風速ノッチ					
暖房・送風	全ノッチ(強・中・弱・静粛)	スイング	水平吹出し 30°	下吹出し 45°	下吹出し 55°	下吹出し 70°
冷房	強・中ノッチ					
	弱・静粛ノッチ	スイング	水平吹出し 30°	下吹出し 45°	下吹出し 55°	下吹出し 70°
ドライ	設定不可		↑	※1時間設定有効		

※1時間経過すると自動的に水平吹出しにもどります。

■運転モード変更時のマイコン自動設定
（スイング設定のときは継続します）
- 冷房・送風・ドライ・換気モードにしたとき…水平吹出し30°
- 暖房モードにしたとき ……………………下吹出し70°

お知らせ

- このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
  1. 暖房運転直後（モード切換待機中及び室外ユニットの霜取り運転のとき）
  2. 暖房モードで設定温度より室温が高いとき

左右風向を変えたいとき

- 本機種には左右風向を切換える機能はありません。
  （(ルーバー) ボタン⑥は使用できません。）

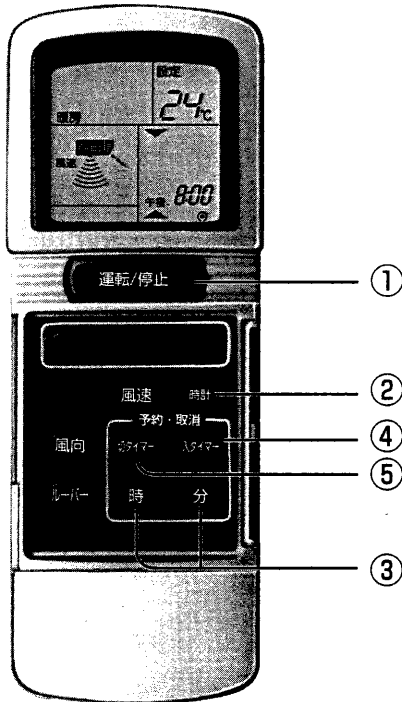
運転を停止するとき

■ (運転/停止) ボタン①を押す。

電池組込み／交換時のリモコン設定内容

- 電池を入れた場合や交換した時には必ずリセットボタンを押してください。
- 電池組込み／交換時は初期設定、2回目以降は再運転時内容となります。

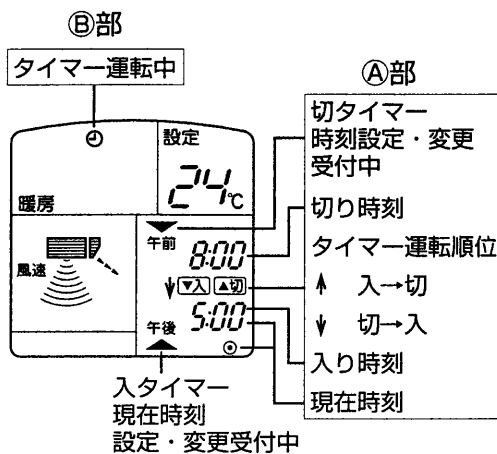
	初期設定	再運転時内容		
運転モード	送風	前回運転モード		
温度設定	ー	前回設定温度		
風速	強	前回設定風速		
上下風向	水平吹出し	運転モード	冷房・ドライ	水平吹出し
			暖房	前回設定モード
			送風	水平吹出し

タイマー運転のしかた

- タイマー運転の設定は、リモコンの送信部を室内ユニットの受光部に向けて操作ボタンを押した時、室内ユニットから"ピッ"と音のすることを確認しながら行なってください。

■タイマー運転には次の3つの方法があります。

1. 入タイマー運転 運転の開始のみをタイマーで行なう。
2. 切タイマー運転 運転の停止のみをタイマーで行なう。
3. 入⇄切タイマー運転 運転・停止の両方をタイマーで行なう。

■タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。

■タイマー時刻設定は、10分単位です。

現在時刻の設定を行なうとき

■ (運転/停止) ボタン①を押す。
- リモコンに表示がでます。

■ (時計) ボタン②を押す。
- Ⓐ部に▲が表示されます。

■ (時) (分) ボタン③を押し、現在時刻を合わせる。
(電池を入れて最初に現在時刻を合わせる時もここから操作してください。)

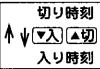
■ (時計) ボタン②をもう1回押す。
- Ⓐ部の▲表示は約1分間点灯して消えます。
(現在時刻合わせの設定完了です。)
- 設定中に▲表示が消えた時には ■(時計) ボタン②を押す項から押しなおしてください。

入タイマー運転を行なうとき

■ (運転/停止) ボタン①を押す。
- リモコンに表示がでます。

■ (入タイマー) ボタン④を押す。
- Ⓐ部に▲・ ▼入 が表示されます。

■ (時) (分) ボタン③を押し、入り時刻を合わせる。
- Ⓐ部の▲表示は10秒間点灯して消えます。
(入タイマー時刻の設定完了です。)
- 設定中に▲表示が消えた時には ■(入タイマー) ボタン④を押す項から押しなおしてください。

■ (入タイマー) ボタン④を押す。
- Ⓑ部に ◷ が表示され入タイマー運転が開始します。
- エアコンの運転は自動的に停止し、 入り時刻 まで待ちます。

切タイマー運転を行なうとき

■ (運転/停止) ボタン①を押す。
- リモコンに表示がでます。

■ (切タイマー) ボタン⑤を押す。
- Ⓐ部に▼・ ▲切 が表示されます。

■ (時) (分) ボタン③を押し、切り時刻を合わせる。
- Ⓐ部の▼表示は10秒間点灯して消えます。
(切タイマー時刻の設定完了です。)
- 設定中に▼表示が消えた時には ■(切タイマー) ボタン⑤を押す項から押しなおしてください。

■ (切タイマー) ボタン⑤を押す。
- Ⓑ部に ◷ が表示され切タイマー運転が開始します。

自動運転 換気連動運転のしかた

入⇄切タイマー運転を行なうとき

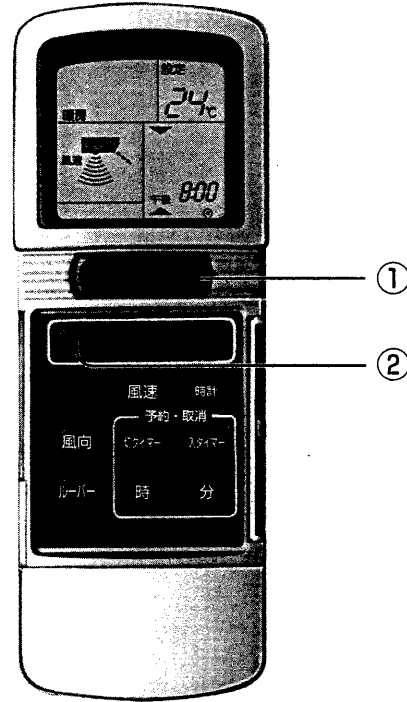
■入タイマー・切タイマー両方の設定をする。

- Ⓐ部に [切り時刻 ↑↓▼入▲切 入り時刻] が表示されます。↑↓表示は↑又は↓どちらかが表示され、↑は▼入→▲切を、↓は▲切→▼入を表わします。

タイマー運転を解除するとき

■ (運転/停止) ボタン①を押す。

(お知らせ)

- タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

自動運転を行なうとき

■ (運転/停止) ボタン①を押す。

■ (◯運転切換) ボタン②を押し、表示を [自　動] にする。

- 設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。
（16ページ参照）

換気連動運転を行なうとき

- 換気装置が連動接続している場合はエアコンが運転を開始すると自動的に換気も運転します。
- リモコンには表示されません。

(お知らせ)

- ワイヤレスリモコンでの換気単独運転はできません。

もっと知りたいとき

ドライ運転とは

● ミスタースリムではマイコン制御により、お好みの室温に合わせて冷やし過ぎを抑えた除湿運転（ドライ運転）を行ないます。
● 室温18℃以下では、ドライ運転はできません。
● 室内ファンは室内ユニットのマイコンで風速の切換えが行なわれ、リモコンでは設定できません。

●運転モード

室温	圧縮機運転3分後		圧縮機運転時間（分）	圧縮機停止時間（分）
	温調信号	室温		
18℃を超える	ON	28℃以上	9	3
		26～27℃	7	3
		24～25℃	5	3
		23℃以下	3	3
	OFF	無条件	3	10
18℃以下	圧縮機運転禁止			

温調信号ON…室温が設定温度より高い場合
温調信号OFF…室温が設定温度より低い場合

1. お好みの室温になるまで
   室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは運動して自動的に運転・停止を繰り返します。
2. お好みの温度になると
   圧縮機・室内ファンとも停止します。
   10分間停止が続くと湿度を低く保つため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。

暖房運転について

● 暖房開始時に風が出ない：冷風を出さないよう室内ファンは吹出し空気の温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切換わります。
（ホットスタートといいます）
● 風速が設定どおりでない：室温が設定温度となり、風速は微風となります。
● ワイヤードリモコンに“霜取中”“暖房準備中”の表示中は冷風を出しません。ワイヤレスリモコンでは受光部付近にある表示灯の点灯でお知らせします。
● 運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために、室内ファンが回ることがあります。

霜取中とは

● 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行なっているときに表示します。
霜取運転は約10分程度（最大15分）で終わります。
● 霜取運転を行なっているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。またこの間は上下風向ベーンを水平吹きに自動設定します。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

換気連動運転とは

● 室内空気と新鮮な外気とを混合させ、より効果的な換気を行なうものです。

ミスタースリムの使用温度範囲

		室内	室外
冷房・ドライ	乾球温度	19℃～32℃	−5℃～43℃
	湿球温度	15℃～23℃	――
暖房	乾球温度	17℃～28℃	−11℃～21℃
	湿球温度	――	−12℃～15℃
送風・換気	乾球温度	――	――

風向について

● 冷房・ドライ運転時、下吹出し45°、55°、70°に設定しますと“1時間設定有効”が表示されます。これは上下風向ベーンや吹出し口周辺などに露つき、露たれが生じたり、露飛びを防止するためです。繰り返しご使用されて、露つきなどが発生した場合は、水平吹出しに戻してください。この時“1時間設定有効”の表示は水平吹出しへ戻しても約1分間表示を続けます。

自動運転とは

● 設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。
● 自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切換わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分続くと暖房運転に切換わります。

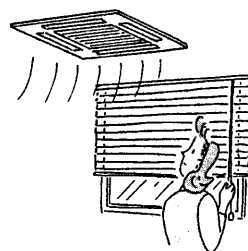
上手な使い方

上手な使い方－ “ミスタースリム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

室内温度（室温）は最適に

● 冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にするのが最適です。
● 冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。
● たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10％の電力が節約できます。

冷房時は熱の侵入を少なく

● 冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
● 出入口は必要なとき以外は開けないようにしましょう。

長時間直接お肌に風をあてない

● 長時間エアコンの風が直接身体にあたると体調を悪くしたり、健康障害の原因となることがあります。
● 特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌にあてないでください。

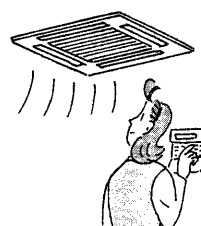
フィルターの清掃を

● フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房･暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。
● フィルターは通常の環境では約2,500時間ごとおよびシーズンの始めと終わりに清掃してください。
● ワイヤードリモコンはフィルターサイン付きですのでご利用ください。（18ページ参照）

中間期にはドライ運転を

● ムシムシすると感じるときは、空気中に含まれる水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係があり、快適と感じる湿度条件は夏で60～70％、冬では55～70％程度といわれています。
● ムシムシするとき、冷房運転では冷えすぎと感じることがあります。ドライ運転をご利用ください。

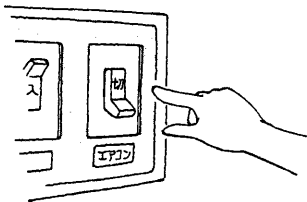
室内の温度ムラ解消に風向調節を

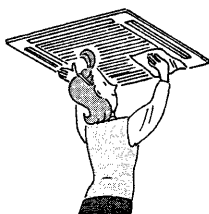
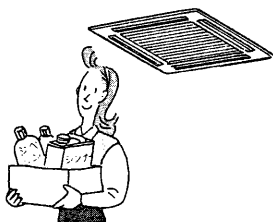
● 冷房時、肩などに直接風が当たり体調を悪くすることがあります。冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
● 暖房しているのに足元が寒いのは冷たい空気は重いので、床の近くに溜まるからです。下吹出しなどにして風向を調節してください。

ときどき換気を

● 長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
● 送風運転は、お部屋の空気を循環させる働きをします。
● 冷房・ドライ・暖房運転をしない中間期に換気扇との連動運転をしますと、より効果的な換気ができます。当社“ロスナイ換気扇”を利用しますとムダのない換気ができます。

お手入れのしかた

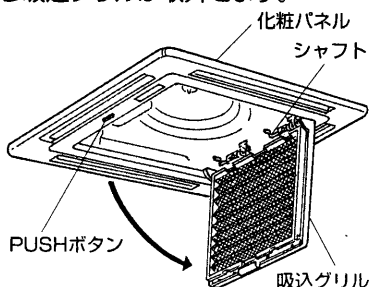
お手入れのまえに

■必ず、電源を「切」にしてください。

室内ユニットの清掃

■やわらかい布でから拭きをしてください。

■上下風向ベーンは手で強く引っ張ったり押したりしないでください。故障の原因になります。
■手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないようにふき取ってください。
■ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。

吸込グリルの清掃

(1) 吸込グリルを取外す。

①吸込グリル外側の（PUSH）ボタンを押すと、吸込グリルが自動的に開きます。

②吸込グリルのヒンジ部のシャフトを左右方向へスライドすれば、化粧パネルから吸込グリルが取外せます。

⚠注意
吸込グリルを取外すときは、目にホコリが入らないように注意してください。また踏台に乗って行なうときは、転倒しないように注意してください。

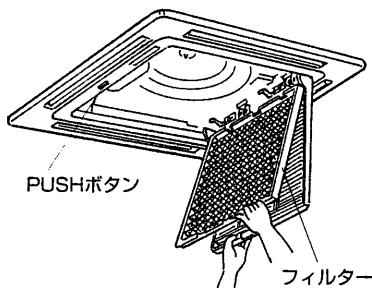
(2) 吸込グリルを水洗いする。

■やわらかい布で軽く拭くように洗ってください。水洗いのあとは、やわらかい布で水分を拭きとって陰干ししてください。
■家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使うときは、洗剤が残らないよう、よく水洗いしてください。
■タワシやスポンジの硬い面などで洗うと傷つくので使わないで下さい。
■長時間（2時間以上）温水や水につけておかないでください。直射日光や直接火などで乾燥させないでください。変形や変色の原因となります。

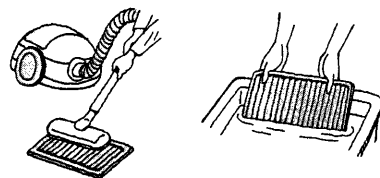
(3) 吸込グリルを元の状態に取付ける。（取外しの逆の手順）

フィルターの清掃

(1) フィルターを取外す。

■吸込グリルを開いてください。
■吸込グリル端面中央のツマミ部を倒し、フィルターを手前に引くと、フィルターが外れます。

⚠注意
フィルターを取外すときは目にホコリが入らないように注意してください。また踏台に乗って行なう時は、転倒しないように注意してください。

(2) フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

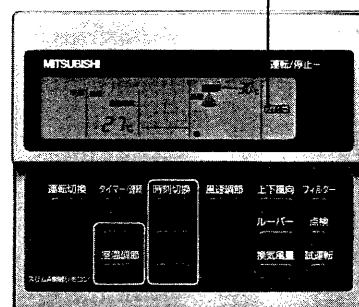
■汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。
■熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。

(3) 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

■フィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。

(4) フィルターを元の状態に取付ける。（取外しの逆の手順）

フィルター清掃時期がくると

リモコンに“フィルター”（フィルタークリーニングサイン）表示を点滅させてお知らせします。（ワイヤードリモコンの場合）
※一般事務所などでフィルターの清掃時期は、運転積算時間で約2,500時間です。

フィルタークリーニングサイン

“フィルター”表示をリセットする

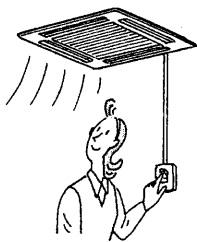
(1) フィルター清掃後（フィルター）ボタンを2度押すと表示が消えリセットされます。

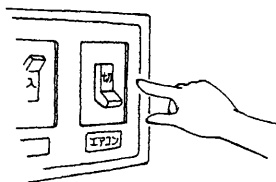
■2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、フィルターの種類によって、清掃時期が異なります（ロングライフフィルター：約2,500時間、一般フィルター：約100時間）。清掃時期の短い時間により“フィルター”表示されます。また、フィルター表示を消すと全ての積算時間がリセットされます。
■“フィルター”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

長期間ご使用にならないとき　別売部品について

長期間ご使用にならないとき

(1) 4〜5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

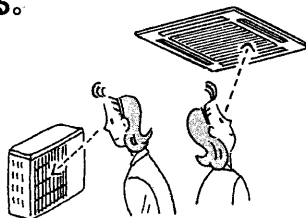
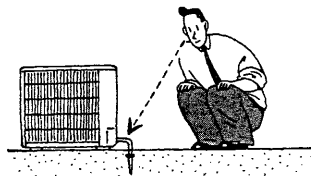
■不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因となることがあります。

(2) エアコンの電源を切る。

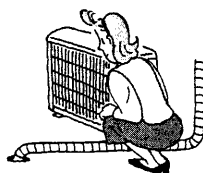
■電源が入っていると数ワット〜数十ワットの電力が消費されます。

(3)〈ワイヤレスリモコン使用の場合〉リモコンから乾電池を取出す。

再度使い始めるとき

■下記作業（1）〜（4）の点検を行ない、異常の無いことを確認後、電源を入れてください。

(1) フィルターを清掃して、取付ける。

(2) 室内・室外ユニットの吹出口・吸込口が塞がれていないことを確認する。

(3) アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取付けてある場合があります。

⚠注意
アース線はガス管・水道管・避雷針・電話アース線に接続しない。アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。アース工事を行なう場合は販売店にご相談ください。

(4) ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。

(5) 運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。

別売部品について

パッケージエアコンには、多様な使い方に対応いただけるように、専用の別売部品を用意しています。

室内ユニット用別売部品

■高性能フィルター
例えば、学校・学習塾等、チョークの粉などが多い環境でお使いください。
※併せて多機能ケースメントが必要です。

■多機能ケースメント
新鮮な外気を室内に取込む時に使います。

■吹出口シャッタープレート
吹出口数を3方向にする時に使います。

■加　湿　器
暖房時、お部屋の湿度が不足する場合に使います。

■スペースパネル
天井ふところが浅い天井に設置する場合に使います。

室外ユニット用別売部品

■吹出しガイド
風の吹出し方向を変更する部品です。

■エアガイド
−15℃での低外気冷房を可能にする部品です。

■ドレンソケット／集中排水ドレンパン
通路上への架台設置、又はドレンを一ヶ所から排水する場合に使用する部品です。

■防雪ダクト
降雪地域で、室外ユニットへの雪の侵入を防ぐ部品です。

■安全ネット
吸込口、吹出口を外力から保護する部品です。

■進相コンデンサ
3相電源機種の力率改善にご利用ください。

制御用別売部品

■スケジュールタイマー
1週間の曜日毎、運転時間を2モード（終日停止を含むと3モード）から選定できます。

■集中コントローラ／マルチパネルコントローラ
室内ユニット50台までを集中制御できます。集中制御には、一括／グループ毎に運転・停止／運転モードの切替え／設定温度の変更などを行なうことができます。

「故障かな？」と思ったら

故障かな？	お答えします。（故障ではありません）
よく冷えない。よく暖まらない。	■フィルターの清掃をしてください。 （フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下しているためです） ■温度調節を確認して、設定温度を調節してください。 ■室外ユニットの周囲空間を広く開けてください。 室外ユニットの吹出し口・吸込み口が塞がれていませんか？ ■窓やドアが開いていませんか？
暖房運転にしたとき、すぐに風がでない。	■充分に暖かな風をおとどけするため準備中です。
暖房運転中、設定温度になっていないが運転が止まる。	■外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かしています。そのまま約10分ほどお待ちください。
風向が途中で変わる。	■冷房運転中、下吹出しで使用しますとベーンが自動的に1時間後に水平吹出しになります。これは水滴が滴下するのを防ぐためです。 ■暖房運転中、吹出し温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。
風向を変化させたときベーンが1往復以上しないと指定位置に停止しない。	■風向変化時は、基準位置検知動作をしてから所定の角度にベーンが動きます。
水の流れるような音や時々“プシュ”と音がする。	■エアコン内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切換わるときの音です。
“ピシッ、ピシッ”という音がする。	■温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。
部屋がにおう。	■エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。
室内ユニットより白い霧状の水蒸気がでる。	■室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。
室外ユニットより水・水蒸気がでる。	■冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。 ■暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。
リモコンの運転表示が点灯しない。	■電源開閉器を入れてください。表示部に“⊙”が表示されます。

故 障 か な ？	お答えします。（故障ではありません）
リモコン表示部に“集中管理中”の表示が出ている。	■“集中管理中”の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止が禁止となっています。
再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したが動かない。	■約3分間お待ちください。 （エアコンを保護するため、止まっています）
運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。	■入タイマー運転をしていませんか？ 運転・停止ボタンを押して停止してください。 ■遠方コントロールが接続されていませんか？ 運転を指示したところへ連絡・確認してください。 ■“集中管理中”の表示が点灯していませんか？ 運転を指示したところへ連絡・確認してください。 ■停電自動運動を設定していませんか？ 運転・停止ボタンを押して停止してください。
運転・停止ボタンを押さないのに停止した。	■切タイマー運転をしていませんか？ 運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。 ■遠方コントロールが接続されていませんか？ 停止を指示したところへ連絡・確認してください。 ■“集中管理中”の表示が点灯していませんか？ 停止を指示したところへ連絡・確認してください。
リモコンのタイマー運転がセットできない。	■スケジュールタイマーが接続されている場合は、スケジュールタイマーでセットしてください。
リモコンに“HO”の表示が出る。	■初期自動点検（約2分）を行なっているためです。
リモコンにエラーコードが表示される。	■自己診断機能が作動してエアコンを保護しています。 ＊自分では絶対に修理しないでください。 エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。
ワイヤレスリモコンの表示がでない、薄い、受光部に近付けないと受信しない。	■乾電池が消耗しています。 乾電池を交換し、リセットボタンを押してください。 ＊新しい乾電池でも表示の出ない場合は、乾電池の入れ方（＋、－）を再度確認してください。
ワイヤレスリモコン受光部の運転表示灯が点滅する。	■自己診断機能が作動してエアコンを保護しています。 ※自分では、絶対に修理しないでください。 エアコンの電源を切り、お買上げ販売店に製品名を連絡してください。

保証とアフターサービス

■保証書
- 室内ユニットに保証書を添付しております。
- 保証書は必ず「お買上げ日、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間	お買上げ日から1年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間
- パッケージエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、通商産業省の指導により製造打切り後9年です。
  性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は
- お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機お客さま相談窓口」(別添)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは
"「故障かな?」と思ったら"(20・21ページ参照)をよくご覧になってお調べください。
なお不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。

◎保証期間中は
- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
  保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

◎保証期間が過ぎているときは
- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。

◎修理料金の仕組み
修理料金は、技術料+部品代(+出張料)で構成されています。

■ご連絡いただきたい内容

1. 形名・製品番号	室内ユニット・室外ユニット共に! 保証書に記入してあります。
2. お買上げ日	○○年○月○日
3. 故障の状況	できるだけ詳しく。 (リモコンのエラー表示記号など)
4. ご住所	付近の目印なども
5. お名前・電話番号	

移設・工事・点検について

■移設について
①増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。
②据付けや移設時に冷媒を追加充填する場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。

■設置場所について
①設置・移設をする場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
②次の場所への据付けは避けてください。
- ・可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- ・粉や蒸気が多量に発生するところ
- ・酢(酢酸)を多量に使用するところ
- ・油煙のたちこめるところ
- ・海浜地区等塩分の多いところ
- ・湿気の多い場所
- ・温泉地などの硫化(イオウ系)ガスの発生するところ
- ・高周波加工機(高周波ウェルダー等)のあるところ
- ・酸性の溶液を頻繁に使用するところ
- ・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ

など、エアコンの周囲雰囲気が特殊な場所で使用しますと、多くの場合エアコンの故障のもとになります。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
③室内ユニットは必ず水平に据付けてください。
水たれなどの原因となります。
④病院・通信事業所などに据付けされる場合は、ノイズ発生源を遮断して施工してください。

■保守点検契約のおすすめ
- エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、臭いが発生したり、ゴミ、ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をお勧めします。

■電気工事について
①電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付工事説明書に従って施工してください。
②電源はエアコン専用の回路を設けているか販売店にご確認ください。
他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカやヒューズが切れることがあります。
③万一の感電防止のため、アースを取付けてください。
詳しくは、お買上げの販売店にご確認ください。
④据付場所によっては、漏電ブレーカの取付けが義務付けられています。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。
⑤ブレーカ・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

■騒音にもご配慮を
①据付けにあたっては、エアコンの重量に充分耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
②室外ユニットの吹出口からの冷温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
③室外ユニットに吹出口の近くに物を置きますと、性能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
④エアコンをご使用中、異常音がする場合などは、お買上げの販売店にご相談ください。

仕様

本表は1対1の組合せのみを記載しております。
マルチの組合せでの仕様についてはカタログ等を参照してください。

ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

50／60Hz

冷暖房形セット形名	ヒータレス	PLH-J40SJA8G	PLH-J40JA8G	PLH-J45SJA7G	PLH-J45JA7G	PLH-J50SJA7G	PLH-J50JA7G	PLH-J56SJA8G8	PLH-J56JA8G8
	ヒータ付	PLH-J40SJAH8G	PLH-J40JAH8G	PLH-J45SJAH7G	PLH-J45JAH7G	PLH-J50SJAH7G	PLH-J50JAH7G	PLH-J56SJAH8G8	PLH-J56JAH8G8
冷房形セット形名	冷房専用形	PL-J40SJA8G8	PL-J40JA8G8	PL-J45SJA7G8	PL-J45JA7G8	PL-J50SJA7G8	PL-J50JA7G8	PL-J56SJA8G8	PL-J56JA8G8
性能	冷房能力 kW	3.6／4.0		4.0／4.5		4.5／5.0		5.0／5.6	
(冷房形は暖房しません。)	暖房能力 kW	4.0／4.5 (5.4／5.9)		4.2／4.8 (5.6／6.2)		5.0／5.6 (6.4／7.0)		5.6／6.3 (7.0／7.7)	
	暖房低温能力 kW	3.0／3.4 (4.4／4.8)		3.2／3.6 (4.6／5.0)		3.8／4.2 (5.2／5.6)		4.2／4.8 (5.6／6.2)	
室内ユニット形名 (冷暖房・冷房専用形共通)		PLA-J40(S)JA(H)8	PLA-J40JA(H)8	PLA-J45(S)JA(H)7	PLA-J45JA(H)7	PLA-J50(S)JA(H)7	PLA-J50JA(H)7	PLA-J56(S)JA(H)8	PLA-J56JA(H)8
室内ユニット	ヒータ電源	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V
	騒音:強ー中ー弱ー静粛 dB(A)	35—34—32.5—31				37—35.5—34—32			
	風量:強ー中ー弱ー静粛 m³/min	15—14.5—14—13				16—15—14—13			
	補助ヒータ kW	(1.4)							
	外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	298×660×660							
	質量(本体+パネル) kg	19(20)+3.7							
冷暖房形室外ユニット形名		PUH-J40SGA	PUH-J40GA	PUH-J45SGA	PUH-J45GA	PUH-J50SGA	PUH-J50GA	PUH-J56SGA8	PUH-J56GA8
冷房形室外ユニット形名		PU-J40SGA8	PU-J40GA8	PU-J45SGA8	PU-J45GA8	PU-J50SGA8	PU-J50GA8	PU-J56SGA8	PU-J56GA8
室外ユニット	電源	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V
	騒音 dB(A)	43						44	
	風量 m³／min	40						50	
	外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	650×900×〔330+20〕						855×900×〔330+20〕	
	質量 kg	51〈50〉				54〈53〉		71〈70〉	

冷暖房形セット形名	ヒータレス	PLH-J63JA8G8	PLH-J71JA7G
	ヒータ付	PLH-J63JAH8G8	PLH-J71JAH7G
冷房形セット形名	冷房専用形	PL-J63JA8G8	PL-J71JA7G8
性能	冷房能力 kW	5.6／6.3	6.3／7.1
(冷房形は暖房しません。)	暖房能力 kW	6.3／7.5 (8.4／9.6)	7.1／8.0 (9.2／10.1)
	暖房低温能力 kW	4.6／5.6 (6.7／7.7)	5.2／6.0 (7.3／8.1)
室内ユニット形名 (冷暖房・冷房専用形共通)		PLA-J63JA(H)8	PLA-J71JA(H)7
室内ユニット	ヒータ電源	3相200V	
	騒音:強ー中ー弱ー静粛 dB(A)	39—38—36.5—35	39.5—38—36.5—35
	風量:強ー中ー弱ー静粛 m³/min	17—16—15—14	
	補助ヒータ kW	(2.1)	
	外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	298×660×660	
	質量(本体+パネル) kg	20(21)+3.7	
冷暖房形室外ユニット形名		PUH-J63GA8	PUH-J71GA
冷房形室外ユニット形名		PU-J63GA8	PU-J71GA8
室外ユニット	電源	3相200V	
	騒音 dB(A)	44	
	風量 m³／min	45	
	外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	855×900×〔330+20〕	
	質量 kg	76〈75〉	

※( ) 内の数値は、ヒータ付の場合で組込みの補助ヒータの作動時を示します。冷房専用室内ユニットには補助ヒータはありません。
※／で示される数値は左が50Hz、右が60Hzで、その他は50Hz、60Hz共通です。
※電気特性は製品に貼付してあります製品名板に記入してあります。
※質量の〈 〉内の数値は冷房専用室外ユニットの質量を示します。
◎上表以外の組合せについてはカタログをご参照ください。

仕様

本表は1対1の組合せのみを記載しております。
マルチの組合せでの仕様についてはカタログ等を参照してください。

ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

50／60Hz

区分	項目							
冷暖房形セット形名	ヒータレス	PLH-J56SKA8G8	PLH-J56KA8G8	PLH-J63KA8G8	PLH-J71KAG	PLH-J80KAG	PLH-J90KA8G8	PLH-J100KAG
冷暖房形セット形名	ヒータ付	PLH-J56SKAH8G8	PLH-J56KAH8G8	PLH-J63KAH8G8	PLH-J71KAHG	PLH-J80KAHG	PLH-J90KAH8G8	PLH-J100KAHG
冷房形セット形名	冷房専用形	PL-J56SKA8G8	PL-J56KA8G8	PL-J63KA8G8	PL-J71KAG8	PL-J80KAG8	―――	―――
性能（冷房形は暖房しません。）	冷房能力 kW	5.0／5.6		5.6／6.3	6.3／7.1	7.1／8.0	8.0／9.0	9.0／10.0
	暖房能力 kW	5.6／6.3（7.2／7.9）		6.3／7.5（8.4／9.6）	7.1／8.0（9.2／10.1）	8.0／9.0（10.1／11.1）	9.5／10.6（11.6／12.7）	10.0／11.2（12.1／13.3）
	暖房低温能力 kW	4.2／4.8（5.8／6.4）		4.6／5.6（6.7／7.7）	5.2／6.0（7.3／8.1）	6.0／6.7（8.1／8.8）	7.1／8.0（9.2／10.1）	7.5／8.5（9.6／10.6）
室内ユニット形名（冷暖房・冷房専用形共通）		PLA-J56(S)KA(H)8	PLA-J56KA(H)8	PLA-J63KA(H)8	PLA-J71KA(H)	PLA-J80KA(H)	PLA-J90KA(H)8	PLA-J100KA(H)
室内ユニット	ヒータ電源	単相200V	3相200V					
	騒音：強−中−弱−静粛 dB(A)	33−31−29−27		34−32−30−28		35−33−30−28	38−35−32−30	39−36−34−31
	風量：強−中−弱−静粛 m³/min	18−16.5−15.5−14		19−17.5−16−15		20−18.5−16.5−15	22−20−18−16.5	23.5−21.5−19.5−17
	補助ヒータ kW	1.6		2.1				
	外形寸法（高さ×巾×奥行）mm	297×840×840						
	質量（本体＋パネル）kg	24（26）＋5		26（28）＋5			28（30）＋5	
冷暖房形室外ユニット形名		PUH-J56SGA8	PUH-J56GA8	PUH-J63GA8	PUH-J71GA	PUH-J80GA	PUH-J90GA8	PUH-J100GA
冷房形室外ユニット形名		PU-J56SGA8	PU-J56GA8	PU-J63GA8	PU-J71GA8	PU-J80GA8	―――	―――
室外ユニット	電源	単相200V	3相200V					
	騒音 dB(A)	44		44			47	
	風量 m³／min	50		45			80	
	外形寸法（高さ×巾×奥行）mm	855×900×〔330＋20〕					1260×900×〔330＋20〕	
	質量 kg	71〈70〉		76〈75〉			95	96

区分	項目				
冷暖房形セット形名	ヒータレス	PLH-J112KAG	PLH-J125KAG	PLH-J140KAG	PLH-J160KAG
冷暖房形セット形名	ヒータ付	PLH-J112KAHG	PLH-J125KAHG	PLH-J140KAHG	PLH-J160KAHG
冷房形セット形名	冷房専用形	PL-J112KAG8	―――	PL-J140KAG8	PL-J160KAG8
性能（冷房形は暖房しません。）	冷房能力 kW	10.0／11.2	11.2／12.5	12.5／14.0	14.0／16.0
	暖房能力 kW	10.6／11.8（13.2／14.4）	13.2／15.0（14.8／16.6）	14.0／16.0（17.0／19.0）	16.0／18.0（19.0／21.0）
	暖房低温能力 kW	8.0／9.0（10.6／11.6）	10.0／11.2（11.6／12.8）	10.1／11.8（13.1／14.8）	11.8／13.2（14.8／16.2）
室内ユニット形名（冷暖房・冷房専用形共通）		PLA-J112KA(H)	PLA-J125KA(H)	PLA-J140KA(H)	PLA-J160KA(H)
室内ユニット	ヒータ電源	3相200V			
	騒音：強−中−弱−静粛 dB(A)	42−39−36−34	42−40−37−35	42−39−36−34	44−41−39−36
	風量：強−中−弱−静粛 m³/min	26−24−21.5−19.5	26−25−22.5−20	30−27.5−25−22.5	33−30−27.5−25
	補助ヒータ kW	2.6	1.6	3.0	
	外形寸法（高さ×巾×奥行）mm	297×840×840		297×840×1360	
	質量（本体＋パネル）kg	29（31）＋5		37（39）＋9	
冷暖房形室外ユニット形名		PUH-J112GA	PUH-J125GA	PUH-J140GA	PUH-J160GA
冷房形室外ユニット形名		PU-J112GA8	―――	PU-J140GA8	PU-J160GA8
室外ユニット	電源	3相200V			
	騒音 dB(A)	47	49		52
	風量 m³／min	80	85		95
	外形寸法（高さ×巾×奥行）mm	1260×900×〔330＋20〕	1260×1050×〔330＋20〕		
	質量 kg	96〈95〉	111〈110〉		112〈111〉

※（ ）内の数値は、ヒータ付の場合で組込みの補助ヒータの作動時を示します。冷房専用室内ユニットには補助ヒータはありません。
※／で示される数値は左が50Hz、右が60Hzで、その他は50Hz、60Hz共通です。
※電気特性は製品に貼付してあります製品名板に記入してあります。
※質量の〈 〉内の数値は冷房専用室外ユニットの質量を示します。
◎上表以外の組合せについてはカタログをご参照ください。

愛情点検　●長年ご使用のエアコンは点検を！

●パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後9年です。

ご使用の際このようなことはありませんか	●運転音が異常に大きくなる。 ●室内ユニットから水が漏れる。 ●電源が頻繁に落ちる。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

後日のため記入しておくと便利です。	お買上げ（据付）日　　年　月　日
お買上げ店名	電話

静岡製作所　〒422-8528 静岡市小鹿3-18-1
☎(054)285-1111(代表)

BG79Y665H02

仕様